

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リズム木曾呂Ⅱ 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2024年 9月 1日		～ 2024年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2024年 9月 1日		～ 2024年 9月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 10月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃からこどもの状況を保護者と伝えあい、こどもの健康や発達の状況について共通の理解ができている。	職員間での毎日のミーティングの中で振り返りで共有を行い、必要に応じて、保護者様への伝える事やお伺いする内容の確認をしている。	利用者様記録表を活用し、時間が経った場合でも、いつでも振り返りが出来るようにしていく。
2	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、こども達の活動に合わせた空間となっている。	毎日の掃除と片付け、消毒をしっかりと行っている。また活動に合わせた事前の環境整備を徹底しています。	毎日の清掃の中で、手が届かない場所や物に対して、定期的に午前中の時間等を利用して清掃をしていく。
3	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われている。	定期的にケース会議を開催し、内容の共有と支援についての検討をしている。	ケース会議の開催頻度を増やしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会が少ない。	活動を考える中で、機会を設ける意識が低かった。また、お出かけ等で児童館へ行く機会も少なかった。	公園活動を通じて、地域のこども達との交流を図り、お出かけ先の候補として、児童館への訪問機会を増やしていく。
2	父母の会の活動の支援や、保護者様等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援が少ない。	交流の機会や保護者会等の開催の企画立案、検討が上手く出来ていなかった。	会社へ企画立案等を行い、検討をしていく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 リズム木曽呂Ⅱ 放課後等デイサービス

公表日 2024年10月10日

利用児童数

21

回収数

18

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	1	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	2	0	1		・1日5名から7名の職員を配置し、安全に考慮した活動をしております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	0	0	2		・最低限の移動で済むようにしています。外から玄関に入る際、階段になっています。フロア内も小さな段差があります。置いたりしないように手つなぎや見守り、声掛けを行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	0	0	1		・定期的に研修を受講し、支援の質の向上に取り組んでまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	1	0	4		・評価表と共にHPにて最新版を公表いたします。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	2	0	1		・ご本人様や保護者様の意向などを積極的に取り入れて日々の活動に反映させていきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1	0	1		・ご本人様や保護者様の意向などを積極的に取り入れて日々の活動に反映させていきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	0	0	1		・様々な「もの」や「こと」を取り入れながら、事業所全体で支援の質をさらに上げていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	5	1	7		・直接的な交流の場としては設けていませんが、公園等の外活動やおでかけを通して交流の場を設けていきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	1	0	1		・面談、契約時に行っていますが、ご不明な点等ございましたら、いつでもお問い合わせください。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	1	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1	2	5		・会社全体で企画を検討していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	17	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1	0	1		・定期的な面談以外にもお困り事等に柔軟に対応していきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	0	0	1		・個々の特性を理解しニーズを把握していき、1人でも多くの笑顔が増えるよう活動の充実を図っていきます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	6	3	7		・保護者様のニーズを伺いながら交流の場などを企画していきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	2	0	2		・お話をいただいた際には、会社全体で迅速かつ適切に対応していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	0	0	1		・送迎時、連絡帳を活用し、適宜対応していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	0	0	1		・通信などを中心に、活動の内容など視覚的にわかるよう、写真や文章を工夫して充実したものにしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	3		・個人情報の取り扱いについてはご契約時に確認いただきました範囲での使用になるよう徹底しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1	0	3		・現在、作成中のものでございますので、出来上がり次第保護者様へ周知、説明させていただきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	1	0	3		・年に2回の避難訓練(5月、10月)を実施し、訓練の様子は次月の通信にてお知らせをしております。ご確認頂けたらと思います。また、歩行活動の中で避難場所を通る等の工夫をしております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	3		・安全計画書を事業所に置き、保管しております。必要に応じて手直しを行い、随時変更対応します。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	0	0	2		・事故の際のマニュアルに沿って迅速に対応、説明させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	0	0	1		・すべての利用者様が安心して通所していただけるよう、環境整備、支援の充実に向け、取り組んでまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	0	0	2	・学校のない長期休みは楽しみにしている	・すべての利用者様が笑顔で楽しんで通所していただけるよう、これからも支援内容や活動の充実に向け、取り組んでまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	0	0	0		・皆様のご意見、リズムとしてできる事を考えながら、今後ともより良い施設づくりを行ってまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	リズム木曾呂Ⅱ 放課後等デイサービス		公表日		2024年 10月 10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	・活動内容に応じてテイルームと運動部屋を効率よく活用しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	4	・設定基準上の配置及び加算もできています。利用者様の状況に応じて適切に職員配置できるよう、日々のそれぞれの役割分担をより明確にして取り組んでいます。	・オムツの利用者様が多く手が足りていない。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	・室内は段差がない状態であり、今後必要に応じて不都合のある場所については改善していき、注意喚起と見守りをしています。	・パニックになった利用者様の小さな部屋があった方がいい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	・利用者様来られる前に事前に部屋のチェックを行い、必要に応じた活動空間を作っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	4		・静養室がデイ児発で共有しているが、それぞれあれば良い。また人間的な理由もあり、効率よく活用できない時がある。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1		・振り返りのみで、具体的な目標が出来ないままの時がある。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1		・内容や改善点の共有が全職員に上手く出来ていない。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1		・複数の事業所がありますので、相談や協力を図っていく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・毎月、研修を受講し、支援の質の向上に取り組んでいます。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	・定期的にケース会議を行い利用者様の支援について共有、検討を行っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		・課題のみの共有が多い。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		・地域連携には難しさを感じている。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	・職員の意識を高めるために、職員が日替わりで活動プログラムの立案をしている。	・1人が考えてきて共有を行い、ミーティングで補足している。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	・偏ったプログラムにならないよう、日々の活動について意見を出し合っています。同じ活動でも利用者様に合った内容を検討し、対応しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	1		・集団活動のみ行っている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		・日中一時の日に、お昼からの出勤の職員と共有が上手く出来ないことがある。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	・専用の用紙に職員が気付いた点等を記録として残し、翌日のミーティングの振り返りの時間で職員全体で共有をしている。	・課題のみの共有が多い。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	・職員間での毎日のミーティングの中で振り返りを行い、必要に応じて記録を残し、職員間で共有していき、支援を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0		・難しさのある利用者様に対して、支援の工夫を増やしていく。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	1		・連携や機会が少ない
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3		・直接的な交流の場としては設けていない。公園等の外活動やおでかけを通して交流を考えていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	・お話を頂いた際には積極的に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	・職員間での毎日のミーティングの中で振り返りを行い、必要に応じて記録を残し、職員間で共有していき、支援を行っています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2		・会社と検討を行っていく。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	・必要な事柄につきましては、契約時にご説明を行い、確認を行っております。支援内容につきましては年に2回の面談時やご相談、お問い合わせがあった際に対応しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	4		・開催の頻度が少ない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1	・お話をいただいた際には、会社全体で迅速かつ適切な対応に努めております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1	・通信では、活動の内容が視覚的にわかるよう、写真や文章を工夫して充実したものにしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		・周知を今後しっかり出来るように工夫を考えない。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1		・定期的な共有が必要
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0			